

# HSBC BRIC株ファンド (SMA・ラップ専用)

## 償還運用報告書（全体版）

（償還日 2020年2月21日）

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2019年2月28日～2020年2月21日 (当初：2029年2月28日まで)
運用方針	主として、米ドル建てのルクセンブルク籍証券投資法人の投資信託証券への投資を通じて、BRIC諸国の株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要運用対象	米ドル建てのルクセンブルク籍証券投資法人「HSBC グローバル・インベストメント・ファンド BRIC Equity」（「HSBC G I F BRIC ファンド」）に投資します。また、ETF等にも投資します。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。また、外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
分配方針	年1回の決算時（毎年2月28日、休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。 ①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②分配金額は、委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。 ③留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

## ◎受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「HSBC BRIC株ファンド(SMA・ラップ専用)」は、信託約款の規定に基づき、2020年2月21日をもちまして信託を終了し、繰上償還いたしました。

ここに運用経過と償還内容をご報告いたしますとともに、これまでのご愛顧に対し厚くお礼申し上げます。

## HSBC投信株式会社

東京都中央区日本橋3-11-1 HSBCビルディング  
《お問い合わせ先（クライアントサービス本部）》  
電話番号：03-3548-5690  
(営業日の午前9時～午後5時)  
ホームページ：www.assetmanagement.hsbc.co.jp

◎設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 落)	税 込 配 金		中 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
		分	騰 落			
(設 定 日) 2019年2月28日	円 10,000	円 -	騰 落 -	% -	% -	円 1,000,000
(償 還 時) 第1期 (2020年2月21日)	(償還価額) 9,321.31	円 -	騰 落 △6.8	% -	% -	円 932,131

(注) 基準価額の期中騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

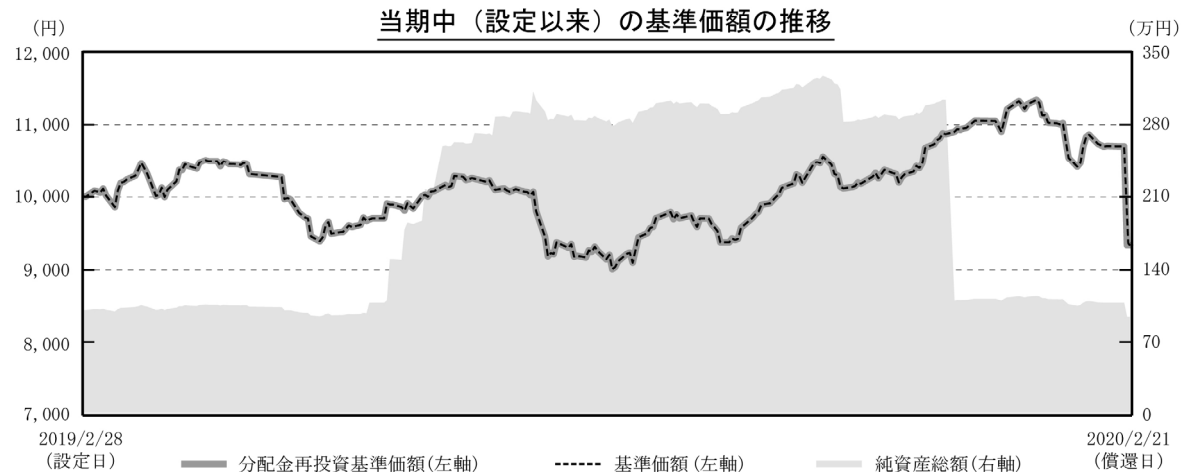
(注) 設定日の基準価額は1万円当たりの当初設定元本、設定日の純資産総額は当初設定元本です。

◎当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
(設 定 日) 2019年2月28日	円 10,000	% -	% -
2月末	10,000	0.0	-
3月末	10,087	0.9	99.4
4月末	10,307	3.1	99.5
5月末	9,574	△4.3	95.5
6月末	10,066	0.7	93.5
7月末	10,013	0.1	93.6
8月末	9,100	△9.0	93.6
9月末	9,690	△3.1	95.3
10月末	10,274	2.7	95.6
11月末	10,367	3.7	88.8
12月末	11,055	10.6	85.5
2020年1月末	10,538	5.4	84.8
(償 還 時) 2020年2月21日	(償還価額) 9,321.31	騰 落 率 △6.8	% -

(注) 騰落率は設定日比です。

## ◎投資環境と運用状況



\*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\*分配金を再投資するか否かについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、それぞれのお客様の損益の状況を示すものではありません。

### 1. 基準価額等の推移について（第1期：2019年2月28日～2020年2月21日）

#### 【基準価額・騰落率】

設定日：10,000円

償還日：9,321円31銭（既払分配金：－円）

騰落率：－6.8%（分配金再投資ベース）

### 2. 基準価額の主な変動要因

#### <上昇要因>

期を通じて組入上位に維持したルクオイル（石油ガス精製、ロシア）、ズベルバンク（銀行、ロシア）などの株価が上昇したことが、基準価額にプラスに寄与しました。

#### <下落要因>

期を通じて組入上位に維持したブラデスコ銀行（銀行、ブラジル）などの株価が下落したことが、基準価額にマイナスに寄与しました。また、ブラジルリアルが対円で大幅に下落したことも、基準価額にマイナスに働きました。

### 3. 投資環境について

#### **【株式市況】**

期初から2019年8月にかけて、世界経済の先行き不透明感を背景に米国や欧州の主要中央銀行が景気に配慮した金融緩和の姿勢を打ち出し米国の金利先高観が後退したこと、これに伴い米国や新興国を中心に多くの国で利下げの動きが広がったことなどがBRIC4ヶ国（ブラジル、ロシア、インド、中国）の株式市場のサポート要因となった一方で、米中間の貿易摩擦がエスカレートし、中国経済や世界経済の減速懸念が高まったこと、中東情勢の緊迫化などが悪材料となりました。BRIC株式市場はこれらの要因が拮抗する中で下落・上昇を繰り返しながら水準を切り下げる展開となりました。

9月から12月までは、米中通商交渉が進展し両国が合意に達するとの期待が高まったこと、これに伴い中国や世界経済の減速懸念が後退したこと、加えてブラジル、インド、ロシアなどの新興国を含む多くの主要中央銀行が利下げを実施したこと、英国のEU離脱問題で「合意なき離脱」が回避される可能性が高まったことなど、多くの好材料にサポートされる形で、BRIC株式市場は堅調な展開となりました。

その後2020年に入ると、米国とイランの関係悪化により中東地域の緊張が再び高まったこと、中国での新型コロナウイルスによる感染症の広がりが報じられ、これが中国経済や世界経済に及ぼす影響について警戒感が広がったことで、株式は軟調に転じました。

個別の市場では、期を通してロシア市場は株式の割安感に加え世界経済回復の期待から大きく値を伸ばし、ブラジルやインドの株式も堅調となりました。一方で、香港上場の中国株式は米中貿易摩擦や新型コロナウイルスの広がりが重石となり、冴えない動きとなりました。

#### **【為替相場】**

期を通じて、投資対象市場の通貨は、対米ドル、対円ともに、まちまちの動きとなりました。ロシアルーブルは世界経済の成長期待を背景に上昇した一方、ブラジルレアルは、ブラジル中央銀行が速いペースで利下げを実施したことや中南米通貨全体に下落圧力がかかったことなどから軟調となりました。このほか、香港ドルは小幅上昇、インドルピーは小動きとなりました。

### 4. ポートフォリオについて

#### **<HSBC BRIC株ファンド（SMA・ラップ専用）>**

主に「HSBC GIF BRIC ファンド」への投資を通じて、BRIC（ブラジル、ロシア、インド、中国）諸国の株式等に投資しました。

#### **<HSBC GIF BRIC ファンド>**

金融およびエネルギーセクターに重点投資し、期を通じて、全体の50%~60%程度を組入れました。また、組入銘柄については、ルクオイル ADR（石油ガス精製、ロシア）、ズベルバンク（銀行、ロシア）、ガスプロム（石油ガス精製、ロシア）、リライアンス・インダストリーズ（石油ガス精製、インド）、ブラデスコ銀行 PN\*（銀行、ブラジル）などを組入上位に保ちました。

\*PN：優先株

### 5. ベンチマークとの差異について

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

◎1万口当たりの費用明細

項目	第1期		項目の概要
	2019/2/28～2020/2/21		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 37	% 0.368	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	（33）	（0.325）	ファンドの運用等の対価
（販売会社）	（1）	（0.011）	分配金・換金代金の支払い、運用報告書等の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（3）	（0.032）	運用財産の管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.006	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託証券）	（1）	（0.006）	
(c) その他費用	905	8.972	(c) その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(885)	(8.775)	海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡費用
（監査費用）	（4）	（0.036）	監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	（16）	（0.161）	振替制度にかかる費用、印刷業者に支払う法定書類にかかる費用等
合計	943	9.346	
期中の平均基準価額は、10,089円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加設定・一部解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

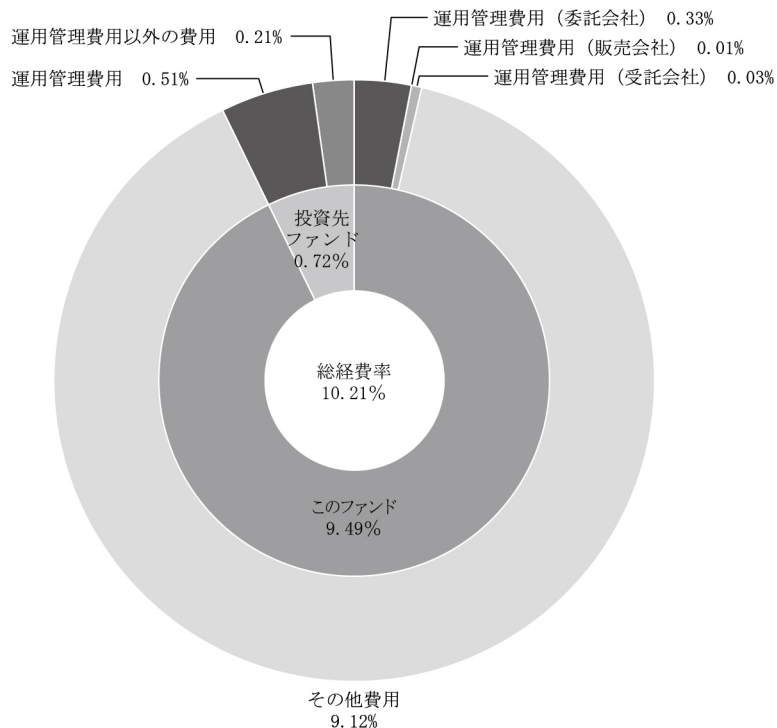
(注) 「投信会社」は、以下、「委託者」、「委託会社」という場合があります。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注) 委託者は、2019年3月1日から2020年1月31日までの期間に、管理会社より24.35米ドルのマネジメントフィーを受領しました。

(参考情報) 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は10.21%です。



総経費率 (①+②+③)	10.21%
①このファンドの費用の比率	9.49%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.51%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.21%

- (注) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。  
 (注) 各費用は、原則として、購入時手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。  
 (注) 各比率は、年率換算した値です。  
 (注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。  
 (注) ①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。  
 (注) ①の費用と②③の費用は、それぞれのファンドの異なる期間に計上されている点にご留意ください。  
 (注) ファンド名に「H S B C」を含まない投資先ファンドの経費率については、②に計上しています。  
 (注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

◎当期中の売買及び取引の状況（2019年2月28日から2020年2月21日まで）

外貨建投資信託証券（投資証券）

			買 付		売 付	
			口 数	金 額	口 数	金 額
外国	米国	HSBC GIF BRIC ファンド CLASS JIC	1,190 (1,110)	27 (39) 千米ドル	1,190 (1,110)	29 (39) 千米ドル
		HGIF BRIC MARKETS EQUITY CLASS JIC	310	6	310	7
		ISHARES MSCI BRIC ETF	20	0.84954	20	0.82273
		合 計	1,520 (1,110)	35 (39)	1,520 (1,110)	37 (39)

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切り捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(注) ( )内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

◎利害関係人との取引状況（2019年2月28日から2020年2月21日まで）

当期中の利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為 替 直 物 取 引	百万円 2	百万円 1	% 50.0	百万円 3	百万円 —	% —

(注) 単位未満は切捨て。

\* 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは、ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド（東京）です。

◎組入資産の明細（2020年2月21日現在）

信託終了日における有価証券の組入れはありません。

◎投資信託財産の構成

2020年2月21日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	938	100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	938	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

◎資産、負債、元本および償還価額の状況

2020年2月21日現在

項 目	償 還 時
(A) 資 産	938,572円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	938,572
(B) 負 債	6,441
未 払 信 託 報 酬	4,203
未 払 利 息	9
そ の 他 未 払 費 用	2,229
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	932,131
元 本	1,000,000
償 還 差 損 金	△67,869
(D) 受 益 権 総 口 数	1,000,000口
1万口当たり償還価額 (C / D)	9,321円31銭

◎損益の状況

自 2019年2月28日  
至 2020年2月21日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	7円
受 取 配 当 金	46
受 取 利 息	39
支 払 利 息	△ 78
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	115,540
売 買 益	289,052
売 買 損	△173,512
(C) 信 託 報 酬 等	△181,860
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 66,313
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 1,556
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 1,556)
償 還 差 損 金 (D + E)	△ 67,869

(注) 当ファンドの期首元本額は1,000,000円、期中追加設定元本額は2,101,185円、期中一部解約元本額は2,101,185円です。

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。



## ◎投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2019年2月28日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2020年2月21日		資産総額	938,572円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	6,441円
				純資産総額	932,131円
受益権口数	1,000,000口	1,000,000口	一口	受益権口数	1,000,000口
元本額	1,000,000円	1,000,000円	一円	1万口当たり償還金	9,321.31円

## ◎償還金のお知らせ

1万口当たり償還金	9,321円31銭
-----------	-----------

(個人の受益者に対する課税)

※償還金が個別元本を上回る場合、上回る部分に20.315% (所得税15.315%、地方税5%) の源泉分離課税がかかります。

税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

税金の取扱いの詳細等については、税務の専門家等にご確認されることをお勧めします。

## ◆お知らせ◆

### <約款変更のお知らせ>

・2019年11月26日付：

委託会社が登記する公告ホームページのURL変更に伴い、信託約款に所要の変更を行いました。

### <その他のお知らせ>

当ファンドは、全ての受益権の解約の請求があり、当ファンドの運用の継続が困難となったため、信託約款の規定に基づき、2020年2月21日をもって信託を終了いたしました。